



ネリーズ通信

第25号 2022年12月



編集発行責任者 社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会

ネリーズ紹介No.22

ネリーズは日々の暮らしの中で、近隣の方たちとつながっていくことで、ゆるやかに見守りあい、誰にとっても暮らしやすい地域づくりを目指している地域の皆さんです。

中村さんは普段から困っている方がいたら声を掛けたり、社会福祉協議会（以下、社協とする）をはじめとしたさまざまな団体への寄付活動も行っています。ボランティアセンターの紹介から様々な活動を経て、現在は桜台の「街かどケアカフェさくら※」にて編み物の会の講師をしています。始めた当初は月1回の開催でしたが、定員を超えるほどの人気があるため月2回に増やして、中村さん自身にとっても、元気をもらう場所となっています。

※街かどケアカフェとは、高齢者など地域住民が気軽に集い、お茶をのみながら介護予防について学んだり、相談をしたりすることができる地域の拠点です。

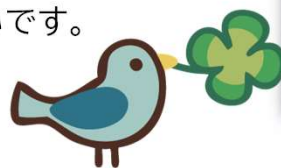
練馬地区

なかむらかずみ

そんな大したことしてないんですよ😊 中村和実さん

80代になり、ずっと続けていた仕事もやめて時間ができたので、自分のためにも何かできることはないかと考えていました。元々自分のできる範囲で様々な団体へ寄付をしていて、社協はその一つでした。社協に行ったときに、自分にも何かできることはないかと話したところ、「ボランティアしてみませんか？」と声がかかりました。そこからのつながりで、ずっと応援していた「あかねの会」にも見学に行ったりしました。その時は体調の関係で活動には至らなかったのですが、時間を置いて「編み物の講師を探しているのをお願いできませんか」と誘われました。

現在はボランティアセンターの働きかけで街かどケアカフェさくらにて始めた編み物の会が、自分にとってかけがえのない大切な場所になりました。もともとは活発ではなかったのですが、こういった活動を通じて以前とは違う自分になってきたと感じています。編み物の会を通じて、地域の方の居心地のいい場所になって、新しい繋がりを作れたらいいと思います。これからもできるかぎり続けていきたいです。



特別なことはしていないという中村さん。その雰囲気はまわりの人を思いやる気持ちがいじみでいて、そばにいただけでぽかぽかと暖かさを感じます。

街で見かけた、嬉しかった、笑顔・幸せになれた、これもネリーズかな？



ネリーズ ほっこり エピソード

地域福祉コーディネーターの「ほっこり玉手箱」
日頃地域の皆様とやり取りする中でふれたほっこりエピソード
をご紹介します。

施設で関わっている利用者さん、現在は持病のため新型コロナウイルス対策として外出を控えています。「つながりを持ちたい」という思いで施設宛に「かたつむりは虫ではなく巻貝の仲間です（海にいないのにね）」というメッセージを送ってくれました。

そのメッセージを施設の掲示板に書いたところ、それをみた別の利用者さんが

「タニシも巻貝だね、海にいないのに」
? 「ナメクジは家を捨てたカタツムリです」等、
掲示板に返信を書いてくれました。
会えない状況でもつながりを感じ、
温かい気持ちになりました。



大病後、最近やっと杖をつき外出できるようになりました。先日、西武線の車内でのこと。電車の動き始め、私が隣の空席に座ろうとした時にガタンとゆれて、杖では支えきれず、ふらっと倒れそうになりました。その時、前の席の若い男性がさっと両手を広げて転ばないように支えようとしてくれました。

後でリハビリの看護師さんに伝えたところ「それは素晴らしい」と何度もほめていました。とっさに出来る人は少ないとのこと。世知辛い世の中のように、手を差し伸べる方もいると嬉しくなりました。

早宮のちょっとねえさん



人と人のつながりから笑顔が広がっている様子に「ほっこり」をいただきました!(^^)! みなさん一人ひとりが地域の中で気づいたこと、忙しい日常の中で笑顔になれたこと等、さりげない日常のエピソードを募集しています。皆様からの投稿をお待ちしております!!

今年8月に初めて新型コロナウイルスに家族全員でかかってしまいました。

会社の方が心配して電話とメールで

「大丈夫?」と言ってくれたり、

つらい時は休養してくださいと言われてうれしかったです。同じようにつらい思いをしている人がいたら、私も声をかけたいと思いました。

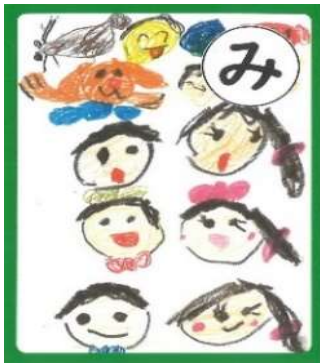
練馬区のネリーズさん



私の一枚 ~ネリーズかるた~

lamOKの会*の 林田さんが 選んだ一枚

みんなが幸せになる一番簡単な方法は、それは日常で接する人の「いいところ」を言葉にして伝えること。気づいた時が伝え時、「やさしいね」とか「いいね」とか。双方、元気がでできますよ。



み 認め合う 相手の長所 相手の個性

読み札の作者エピソード：人と人のつながりには、話し合う事、認め合うことが大切だと思います。

ネリーズかるたとは...
ネリーズになって気づいたことなど、ネリーズ懇談会などで教えていただいたエピソードをもとに、標語や絵もネリーズの皆さんにご協力いただき作成されたかるたです。

* lamOKの会：練馬区関町を中心に発達障害児と親への支援を行っている団体です。

NEW!!

公式YouTubeチャンネル開設しました!



ネリーズ動画をアップしていきます。
ぜひご覧ください!!

◆お問合せ◆

社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会

〒176-0012

練馬区豊玉北 5-14-6 新練馬ビル 5 階

<https://www.neri-shakyo.com/>

E-mail/info@neri-shakyo.com

TEL 03-3992-5600

FAX 03-3994-1224

